

東基連衛生管理者協議会 活動履歴

○令和7年度第2回研修会（令和8年3月2日）

会場への出席参加とオンラインにて視聴参加するハイブリッド方式で開催。

第1部「最近の労働衛生行政の動向」

東京労働局 健康課 課長 木村 恭巳 氏

第2部「衛生管理者の役割と職場巡視」

労働衛生コンサルタント 椎野 恭司 氏

第3部 グループワーク

第1グループ「事務所業務における職場巡視の視点」

第2グループ「有害業務における職場巡視の視点」

第3グループ「衛生管理者としての困り事・悩み事」

○令和7年度第1回研修会（令和7年9月26日）

会場への出席参加とオンラインにて視聴参加するハイブリッド方式で開催。

第1部「最近の労働衛生行政の動向」

東京労働局 健康課 課長 木村 恭巳 氏

第2部「衛生管理者が取り組む化学物質管理について」

○「メンタルヘルスコミュニケーションとメンタルヘルスケア」

産業医科大学 産業保健学部 安全衛生マネジメント学

教授 医学博士 東久保 一朗 氏

第3部 グループワーク

第1グループ「化学物質管理について」

第2グループ「メンタルヘルスについて」

○令和6年度第2回研修会（令和7年3月4日）

会場への出席参加とオンラインにて視聴参加するハイブリッド方式で開催。

第1部「最近の労働衛生行政の動向」

東京労働局 健康課 課長 坂本 直己 氏

第2部「衛生管理者として、今、求められていること」

○「メンタルヘルスコミュニケーションとメンタルヘルスケア」

ヘルスケア・トレーナー 産業カウンセラー 三觜 明 氏

○「今後の衛生管理者への支援について」

～衛生管理者に対するアンケート調査結果を踏まえて～

全国衛生管理者協議会副会長 神津 進 氏

第3部 グループワーク

「衛生管理者業務で困っていること、語り合きましょう！」

○令和6年度第1回研修会（令和6年9月3日）

会場への出席参加とオンラインにて視聴参加するハイブリッド方式で開催。

第1部「最近の労働衛生行政の動向」

東京労働局 健康課 課長 坂本 直己 氏

第2部「今、直面する『自律的』化学物質管理の転換点」

～衛生管理者がどのように関わればよいのか、一緒に考えましょう～

○「自律的な化学物質管理の具体的展開」

～化学メーカーの取り組み事例の紹介～

三菱ケミカル(株) Japan 人事部 健康支援 伊藤 伸也 氏

○「化学物質の自律的管理に向き合って」

～研究教育機関の立場から見てきた課題と解決への方途～

帝京大学大学院 公衆衛生学研究科 講師 津田 洋子 氏

第3部 グループワーク

「化学物質自律的管理の現状・疑問・課題。そして解決への糸口」

○令和5年度第2回研修会（令和6年3月6日）

会場への出席参加とオンラインにて視聴参加するハイブリッド方式で開催。

第1部「最近の労働衛生行政の動向」

東京労働局 健康課 課長 長澤 英次 氏

第2部「転倒災害リスクの定量化を目指す簡易立位テスト法とその対策」

横浜市立大学 名誉教授（医師） 朽久保 修 氏

（株）メディアラート 代表取締役社長 堀内 正巳 氏

第3部「産業医と衛生管理者の連携」

～産業医の立場から～

（株）OH コンシェルジュ 代表取締役社長（医師） 東川 麻子 氏

～衛生管理者の立場から～

日鉄テックスエンジ（株）安全環境防災部 健康衛生 G 福山 雄斗 氏

○令和5年度第1回研修会（令和5年9月5日）

会場への出席参加とオンラインにて視聴参加するハイブリッド方式で開催。

第1部「最近の労働衛生行政の動向」

東京労働局 健康課 課長 長澤英次 氏

第2部「エイジフレンドリー職場を作るには」

中央労働災害防止協会 健康快適推進部長 林 かおり 氏

第3部「健康づくりは日常生活の動作改善から「転倒防止」「腰痛・肩こり予防」

スポーツケア整体研究所 (株)小沼 博子 氏

※ 研修会終了後の総会にて、会の名称変更を決定。

旧名称「東京衛生管理者協議会」→新名称「東基連衛生管理者協議会」

○令和4年度第2回研修会（令和5年3月3日）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場への出席参加とオンラインにて視聴参加するハイブリッド方式で開催。

第1部「最近の労働衛生行政の動向と第14次労働災害防止計画について」

東京労働局 健康課 課長 長澤英次 氏

第2部「健康診断のデータが自分を語り始める。

それを自己保健や安全配慮につなげる」

労働衛生コンサルタント事務所 元気げんき 代表 永島昭司 氏

第3部「グループ討議『どう活かす、健康診断』」（会場参加者のみで開催）

○令和4年度第1回研修会（令和4年9月2日）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場への出席参加とオンラインにて視聴参加するハイブリッド方式で開催。

第1部「最近の労働衛生行政の動向について」

東京労働局 健康課 課長 長澤英次 氏

第2部「騒音ガイドラインの見直し状況」

中央労働災害防止協会 労働衛生調査分析センター 副所長 構 健一 氏

第3部「化学物質管理の見直し状況（情報提供）」

三菱ケミカル（株）人事本部 Japan 人事部健康支援グループ 伊藤伸也 氏

第4部「衛生管理者と産業医」

中央労働災害防止協会 労働衛生調査分析センター 所長 川本俊弘 氏

○令和3年度第2回研修会（令和4年3月8日）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場への出席参加とオンラインにて視聴参加するハイブリッド方式で開催。

第1部「脳・心臓疾患における労災認定基準の改正について」

東京労働局 労災補償課 労災医療監察官 小比田達信 氏

第2部「最近の労働衛生行政の動向について」

東京労働局 健康課 課長 関 憲生 氏

第3部「事務所衛生基準規則の改正について」

厚生労働省 労働衛生課 主任中央労働衛生専門官 構 健一 氏

第4部「マスクフィットテストについて」

株式会社重松製作所 マーケティング本部 企画部長 渡邊雅之 氏

第5部「化学物質の自律的管理へ」

三菱ケミカル株式会社 総務人事本部 健康支援部 伊藤伸也 氏

○令和3年度第1回研修会（令和3年8月23日）

前回と同様、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための緊急事態宣言下にあることから、会場には発表者と事務局のみが集まり、参加者はオンラインにて視聴参加する方式で実施。

第1部「新型コロナウイルス感染症に対する労働衛生行政の取り組みと直近の労働衛生行政の動向について」

（寺門健一氏、東京労働局労働基準部健康課主任労働衛生専門官）

第2部「衛生管理者に必要なコミュニケーションスキル

“テレワーク環境など多様化する労働環境下での対応”

（北里大学大学院 教授 田中克俊 先生）

○令和2年度第2回研修会（令和3年3月2日）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための緊急事態宣言下にあることから、会場には発表者と事務局のみが集まり、参加者は「Microsoft Teams」を利用してオンラインにて参加する方式で実施。

第1部「新型コロナウイルス感染症に対する労働衛生行政の取り組みと直近の労働衛生行政の動向について」（関憲生氏、東京労働局労働基準部健康課長）

第2部「当社における新型コロナウイルス感染対策の具体的事例」（矢野功氏、日鉄テックスエンジ（株）安全環境防災部健康衛生グループ）

第3部「新型コロナウイルス感染対策実施状況—概説及び衛生管理者の係わり—」(神津進氏、HOYA(株)環境・安全衛生部)

第4部「新型コロナウイルスによる医療費等への影響について」(大森義文氏、三菱電機(株))

(2021.4.1付け「労働安全衛生広報」に掲載。「会員企業の新型コロナ対策状況まとめ」)

○企業現場における「新型コロナウイルス感染対策実施状況」として事例を取り纏め、公表。(令和3年2月8日)

会員企業より、それぞれの企業がこれまでに講じてきた新型コロナウイルス対策事例を集め、各テーマ別に一覧表に取り纏め、公表。

(2021.2.24付け「労働新聞」に掲載。「在宅勤務中の健康対策実施。コロナ対応事例。東基連協議会」)

○令和2年度第1回研修会(令和2年10月28日)

新型コロナウイルス感染症対策の一環として、会場での受講と併せオンライン(Teams)による受講を実施。

講演①「新型コロナウイルス感染症に対する労働衛生行政の取り組みと直近の労働衛生行政の動向について」(関憲生氏、東京労働局労働基準部健康課長)

講演②「コロナウイルス感染症最前線～未曾有のウイルス感染症にどう対応するか?～」(小川史洋氏、横浜市立大学医学部救急医学教室 医学博士 助教)

事例発表「新型コロナウイルス感染防止対策に関する事例報告」(稲井敬太氏、HOYA株式会社 環境・安全衛生部)

(※新型コロナウイルス感染症対策として、グループ討議は中止)

○令和元年度第2回研修会(令和2年2月20日)

講演①「東京労働局令和2年度労働衛生行政運営方針等について」(田村三雄氏、東京労働局労働基準部健康課長)

講演②「事業所の衛生管理・健康管理に必要な規程・基準類の作り方」(瀧口好三氏、日本製鉄(株)人事労政部健康管理室主幹)

報告「衛生管理者能力向上教育に関するアンケート調査結果」(神津進氏、全国衛生管理者協議会事業検討委員会委員長)

(※新型コロナウイルス感染症対策として、グループ討議は中止)

○令和元年度第1回研修会（令和元年9月6日）

講演「働き方改革元年に当たっての健康確保面の対応と健康情報ガイドライン等の解説」（田村三雄氏、東京労働局労働基準部健康課長）

実践指導「働く人の健康づくりは日常生活の改善から」（小沼博子氏、スポーツケア整体研究所(株)骨ストレッチ東京認定指導員）

説明「『STOP！転倒災害プロジェクト』事業について」（松葉齊氏、中央労働災害防止協会健康快適推進部長）

グループ討議（わが社、わが事業所の転倒災害防止の取り組み）

○平成30年度第2回研修会（平成31年2月19日）

講演①「直近の労働衛生行政の動向について」（田村三雄氏、東京労働局労働基準部健康課長）

講演②「ストレスチェックの実施で職場はどう変わったか」（浜谷啓三氏、中央労働災害防止協会研修支援センター副所長）

講演③「受動喫煙対策に関する取り組み」（笹川明子氏、イーグル工業(株)保健師）

グループ討議（①ストレスチェック制度、②受動喫煙対策）

○平成30年度第1回研修会（平成30年9月7日）

講演①「東京労働局の第13次労働災害防止計画」（田村三雄氏、東京労働局労働基準部健康課長）

講演②「産業医と衛生管理者をはじめとした産業保健スタッフとの連携」（竹田透氏、労働衛生コンサルタント事務所オークス所長）

○平成29年度第2回研修会（平成30年2月7日）

講演①「職場における受動喫煙の防止について」（中野知明氏、労働衛生コンサルタント）

講演②「衛生管理者のファシリテーション入門」（吉川智明氏、イーグル工業(株)）
班別ロールプレイ「ファシリテーションの手法を活用した模擬衛生委員会の開催」

○平成 29 年度第 1 回研修会（平成 29 年 9 月 8 日）

講演「今年度の労働衛生行政の動向について」（松田健慈郎氏、東京労働局労働基準部健康課長）

事例発表「転倒災害を防ぐために」～当社におけるロコモティブシンドロームへの取り組み～（白倉佳代子氏、HOYA サービス（株））

話題提供「衛生委員会を運営する」（瀧口好三氏、新日鐵住金（株）人事労政部健康推進室主幹）

班別討議「衛生委員会をどう機能させるか」（①衛生管理者の役割、②議題の仕立て方、③活性化するための工夫）

○平成 28 年度第 2 回研修会（平成 29 年 2 月 1 日）

講演①「労働基準行政の動向」（松田健慈郎氏、東京労働局労働基準部健康課長）

講演②「ストレスチェック結果の見方と面談後の対応について」（三輪祐一氏、（株）明治本社産業医）

班別討議（ストレスチェックを実施した（担当した）立場から、①実施前（準備段階）での工夫・課題、②実施後（後始末）での工夫・課題、③有効な活用のための工夫・課題）

○平成 28 年度第 1 回研修会（平成 28 年 9 月 1 日）

講演①「化学物質のリスクアセスメント（健康障害防止）の実践的な進め方」（橋本晴男氏、東京工業大学大学マネジメントセンター特任教授）

講演②「ストレスチェック制度の具体的進め方について」（浜谷啓三氏、中央労働災害防止協会ストレスチェック相談室長）

班別討議「ストレスチェック制度実施上の問題点、課題」

○平成 27 年度第 2 回研修会（平成 28 年 2 月 3 日）

事例発表「ストレスチェック制度導入準備事例」について（矢野功二氏、日鉄住金テックスエンジ（株）安全環境部）

班別討議「ストレスチェック制度導入準備について」

講演①「労働衛生行政の動向について」（神山周二氏、東京労働局労働基準部健康課長）

講演②「受動喫煙防止対策について～改正労働安全衛生法を踏まえて～」（坂崎洋雄氏、坂崎マネジメントコンサルタントオフィス）

講演③「ISO45001の進捗状況について」(斉藤信吾氏、中央労働災害防止協会マ
ネジメントシステム ISO 規格化対応準備室)

○産業保健フォーラム IN TOKYO 2015 (平成27年11月25日)
「ストレスチェック制度導入と健康管理担当者の役割」と題したパネルディス
カッションに協力。メンバーが参加した。

○平成27年度第1回研修会 (平成27年8月31日)

講演「改正労働安全衛生法に基づくストレスチェック制度について～制度の概
要と衛生管理者等産業保健スタッフに期待される役割について～」(深澤健
氏、東京労働局労働基準部健康課主任労働衛生専門官)

説明①「東京都産業保健健康診断機関連絡協議会加盟の健康診断機関の取組状
況について」(市川英一氏、東京都産業保健健康診断機関連絡協議会)

説明②「『ストレスチェック制度サポートダイヤル』の概要と相談事例、助成金
制度の要件、『こころほっとライン』の概要等について」(地場孝一氏 東京
産業保健総合支援センター副所長)

○平成26年度第2回研修会 (平成27年1月30日)

講演「今、求められる衛生管理者」、「衛生管理者として目指すもの」(瀧口好三
氏、新日鐵住金(株)名古屋製鐵所安全環境防災部安全健康室主幹)

事例発表①「衛生管理者が職場で抱える問題点」(和田慎太郎氏、イーグル工業
(株))

事例発表②「衛生管理者の課題」(小沼博子氏、(株)トッパンコミュニケーション
プロダクツ)

班別討議「各人が抱える問題、課題等について」

○平成26年度第1回研修会 (平成26年8月27日)

講演「労働行政の動向及び改正労働安全衛生法について」(渡邊富雄氏、東京労
働局労働基準部健康課長)

報告「衛生管理者のメンタルヘルス活動に関するアンケート結果について」(神
津進氏、HOYA(株)HOYAグループOSH推進室)

班別討議 一線で活動する衛生管理者の①メンタル予防対策と職場復帰支援の具体的方法、経費、②メンタルヘルス対策の経済的効果、③衛生管理者と個人情報、④メンタルヘルス対策を機能させるには等の悩みに対してどのようなアドバイスができるか。

○平成 25 年度第 2 回研修会（平成 26 年 1 月 31 日（金））

講演①「メンタルヘルス不調者に係る労務管理上の問題点」（村上剛久氏、東京産業保健推進センター・メンタルヘルス対策支援センター促進員、特定社会保険労務士）

班別討議「メンタル法務から見た求職者の対応」

講演②「受動喫煙防止のために」（田中通洋氏、（一社）日本労働安全衛生コンサルタント会理事）

○平成 25 年度第 1 回研修会（平成 25 年 7 月 29 日）

講演「労働衛生行政の動向について」（大河内秀人氏、東京労働局労働基準部健康課長）

基調講演「健康診断をキーとした産業医との連携について」（坂本宜明氏、医療法人社団こころとからだの元氣プラザ産業医）

班別討議（①健診有所見者への健診事後措置の具体的な進め方・工夫、②健康診断を事業場全体の健康施策にどう融合させるかという戦略）

○平成 24 年度第 2 回研修会（平成 25 年 2 月 1 日）

講演①「最近の労働衛生行政の動向について」（大河内秀人氏、東京労働局労働基準部健康課長）

講演②「効果的な健康診断の進め方」（武田繁夫氏、中央労働災害防止協会技術支援部専門役）

班別討議（①有所見率の改善、②就業上の配慮、③要治療者等の受診勧奨）

○平成 24 年度第 1 回研修会（平成 24 年 8 月 31 日）

講演「労働衛生行政の動向について」（大河内秀人氏、東京労働局労働基準部健康課長）

基調講演「心の健康づくりとその取り組みについて」（前本政彦氏、東京産業保健推進センター・メンタルヘルス対策支援センター促進員）

班別討議（①上司及び同僚間のどんな対応がストレス原因になるか、②職場復帰支援プログラム作成の課題、③心の健康問題における早期発見、適切な処置、④心の健康づくり計画の策定）

○平成 23 年度第 2 回研修会（平成 24 年 1 月 30 日）

講演①：「最近の労働衛生行政の動向について」（吉田謙一氏、東京労働局労働基準部健康課主任衛生専門官）

講演②：「労働衛生に係る新入社員教育について」（関 哲氏、労働安全コンサルタント）

班別討議「自社の新入社員教育の具体的な事例について」
意見交換

○平成 23 年度第 1 回研修会（平成 23 年 8 月 4 日）

基調講演「法で求める衛生委員会で調査審議すべき内容について」（駒場修一氏、東京労働局労働基準部健康課長）

事例発表「衛生委員会の運営について」（①上田氏、(株)博報堂、②薦田氏、日本電気(株)、③江原氏、新日鐵エンジニアリング(株)、④栗原氏、富士ゼロックスインターフィールド(株)）

班別討議「衛生委員会の運営状況等について」

○平成 22 年度第 2 回研修会（平成 23 年 1 月 19 日）

講演①「最近の労働衛生行政の動向」（駒場修一氏、東京労働局労働基準部労働衛生課長）

講演②「職場のメンタルヘルスケア」（小林祐一氏、HOYA(株)HOYAグループ環境・安全衛生・健康担当兼HOYAグループ総括産業医）

グループ討議

○平成 22 年度第 1 回研修会（平成 22 年 7 月 26 日（月））

講演①「労働衛生行政の動向」（駒場修一氏、東京労働局労働基準部労働衛生課長）

講演②「衛生管理者と産業医の連携」（①江口剛史氏、日本電子(株)総務部安全健康グループ長、②小林祐一氏、HOYA(株)HOYAグループ環境・安全衛生・健康担当兼HOYAグループ総括産業医)

全体討論会